

## 7月例会の延期開催について（通知）

先月7月28日（土）で予定しておりました7月例会（定期学習会）は、台風12号襲来の為、当日に、急遽、中止させていただくという事態となり、大変ご迷惑をおかけいたしました。出席をご予定いただいた会員の皆様方、また、当日、会場へお越しいただいた会員の皆様方には誠に申し訳ございませんでした。

そこで、7月に開催できなかった「7月例会」を8月25日（土）に延期して、下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださるようご案内いたします。

なお、既にご案内いたしておりますように、当日＜8月25日（土）＞は、当初計画通り、8月例会の開催日でもありますことから、当日は、当ゼミとしても珍しい“ダブルヘッダー”方式で、同一日に2つの例会を開催することと相成りますのでよろしくお願いいたします。

是非とも、両例会にご出席くださるようご案内いたします。

記

### 『7月例会（延長開催）について』

1. 日 時： 平成30年8月25日（土） 10:00～12:00
2. 場 所： アストプラザ津 第1会議室  
(〒514-0009 三重県津市羽所町700番地 ☎059-222-2525)
3. テーマ： 「中部地区における高速道路の現状と展望について」
4. 講 師： <sup>くつな</sup>忽那 幸浩氏 中日本高速道路(株) 名古屋支社 建設事業部長

### 【解 題】

高速道路のネットワークは、2016年2月の新東名高速道路の愛知県区間の全通以降、今年度開通予定の三重県内の新名神高速道路(新四日市JCT～亀山西JCT)、東海環状自動車道(東員IC～大安IC)の延伸、岐阜県内の東海北陸自動車道(白鳥IC～飛騨清見IC)の4車線化、さらには2020年度開通予定の名古屋第二環状自動車道(西南部区間)など、整備が着々と進んでいる。

高速道路ネットワークが整備されることにより、社会経済の発展はもとより、私たちの身近な生活にも大きく影響を与えている。例えば九州や東北・北海道ナンバーの車両を見かける頻度が格段に増えており、SAやPAの機能のさらなる充実により、休日には購買目的の車両で混雑する現象も生じている。

今回は、中部地区における高速道路の現状の他、沿線地域に対する整備効果、賢く使うためのヒント、さらには今後の展望についてわかりやすく解説いただきます。

(担当：濱地)

以 上

